

## 【基本方針】

- 被災地は、平成28年熊本地震、令和 2 年 7 月豪雨、令和 7 年の大雨に続き、今般の災害によって「四重苦」に見舞われた。
- 多くの方々が猛暑の中で厳しい避難生活を余儀なくされている。被災された方々が一日も早く平穏な生活を取り戻せるよう、緊急に対応すべき施策を「被災者の生活となりわい支援のためのパッケージ」として取りまとめ、予備費等を活用し、機動的・弾力的に手当とする。
- 被災地の声にしっかり耳を傾け、「できることはすべてやる」という決意で、被災者の生活となりわいの再建支援に全力を尽くす。

## 【主な緊急対応策】

### （１）生活の再建

#### ● 避難生活環境の改善

- ・必要物資の支援(プッシュ型からプル型に移行)
- ・ホテル・旅館等への二次避難を支援
- ・拠点避難所の環境整備と避難者の移送支援

#### ● 住まいの確保

- ・罹災証明書早期交付のための人的支援等
- ・全壊・半壊家屋の解体・撤去への支援
- ・応急仮設住宅の供与、住宅の応急修理への支援
- ・被災者生活再建支援金の迅速な支給

#### ● 災害廃棄物の処理

- ・仮置場・広域処理に係る調整・支援

#### ● 切れ目のない被災者支援

- ・車中泊等を含む被災者の見守り・相談支援
- ・医療・介護・福祉ニーズへのきめ細かな対応
- ・心のケア ・ こどもの居場所確保、学習支援
- ・特定非常災害の指定による権利利益の保全等

#### ● 金融支援等

- ・既往債務の返済条件緩和、債務整理の支援

- ・地方公共団体における様々な財政需要を的確に把握し、適切に地方財政措置

### （２）なりわいの再建

#### ● 被災事業者等の支援

- ・施設・設備の復旧に対してなりわい再建支援補助金並みの補助率で支援
- ・災害復旧貸付の金利引下げ、別枠での信用保証による資金繰り支援
- ・既往債務を抱える被災事業者への支援
- ・被災地域の生産機能の回復に向けた支援の検討

#### ● 農林漁業者の支援

- ・共同利用施設等の再建や再編集約・合理化、農業用機械・施設の再取得・修繕を支援
- ・営農再開に向けた支援（種子・種苗の購入等）
- ・農林漁業者に対する資金繰り支援

#### ● 観光関連産業の復興に向けた支援

- ・風評対策のためのプロモーションの実施
- ・宿泊料金等の割引支援策による観光需要の喚起

#### ● 地域の雇用対策等

- ・雇用調整助成金の特例措置

### （３）災害復旧等

#### ● 公共土木施設等の迅速な災害復旧

- ・国直轄施設等の迅速な復旧
- ・激甚災害（本激）への指定による、災害復旧事業に対する国庫補助のかさ上げ
  - ー公共土木施設(道路、河川等)
  - ー農林水産業施設(農地・農業用施設、林道等)
- ・上下水道の早期復旧、井戸の復旧への支援
- ・TEC-FORCE、MAFF-SAT等による人的・技術的支援
- ・八代港の国による管理代行
- ・復旧復興事業に係る中長期的な人的支援

#### ● 公共施設・公益施設等の災害復旧

- ・医療施設、学校施設、庁舎、社会教育施設、文化財、社会福祉施設、交通安全施設、工業用水道、防疫用設備、衛生施設等の災害復旧を支援

#### ● 交通の確保

- ・被災鉄道の早期復旧への支援
- ・被災地における移動手段の確保、交通の円滑化